

放射光分析の進展

粉末 X 線回折, 単結晶構造解析, X 線吸収分光法など放射光は一分析手法として確立, 定着している. 現在では光源や光学系の進展に伴ってイメージングの高空間分解能化や高時間分解能化などさらなる発展を遂げている. 他にも高エネルギー分解能化やデータベースの整備などが進んでいる. . . .